



らぶく
La・Book

11月号

No.89

安曇野市豊科図書館

作って楽しい<チャレンジ講座>

最近2回の内容を紹介します。

神風号を作ろう(8/17)

飯沼飛行士が世界記録を達成したときの「神風号」の紙飛行機を作りました。飯沼飛行士記念館のご厚意に



よる型紙を切り貼りし、最後には外で飛行距離を競い合いました。優勝した親子のお父さんが「記念館の前を通るたびに気になっていたのですが、今日この後行ってみようと思います」と言っていました。これもチャレンジ講座の成果、効果かなと感じました。



ガムテープでバッグを作ろう (10/5)

好きな色のガムテープを使ってお気に入りのバッグができました。

時間に余裕があったので2つ目を



作ったり、1つ目のバッグに独特なデザインを加えたりしました。家でも作りたいと、ほとんどの参加者がガムテープがくっつかない紙(コーティングテープの裏紙)を持ち帰りました。ある親子が「この後お店に行行ってガムテープを買っていきます」と言っていました。



両方とも司書が講師でしたが、しっかり教えられるよう当日までにいくつも試作しました。

中央図書館

奮闘!調べもの日記(レファレンス)

ミレイのオフィーリア

「ミレイのオフィーリアが見たい」というお問い合わせを受けた担当者。探しても画集に載っていない…と思っていたら、見ていたのはミレイの画集。ミレイとミレー、似た名前ですが別の画家だったのです。

オフィーリアを描いた、ジョン・エヴァレット・ミレイ(1829-1896)は、ラファエル前派兄弟団に所属していた画家です。

ラファエル前派兄弟団は、ラファエロ以前の美術に学ぶという信条を持つ若い芸術家たちが作った、西洋美術史上初の前衛芸術家集団でした。

彼らは、「自然に忠実に」をモットーに、野外に出かけて入念に自然の観察をし、必要であればモデルを用意し、それをありのままに描き、リアリズムを追求した作品を作りました。

ミレイのオフィーリアは、彼の代表作でもあり、ラファエル前派全体を代表する作品とされています。「ハムレット」の劇中では、台詞のみで表現されたオフィーリアの最期を、緻密な自然描写と想像力で描きあげています。



かの夏目漱石は、「草枕」でこの絵について触れており、樹木希林さんの「樹木希林 120の遺言」の表紙のモチーフが、このオフィーリアだったのも記憶に新しいです。

〈関係資料〉

- 『ロセッティとラファエル前派』 松下 由里/六耀社 2006年
- 『もっと知りたいラファエル前派』 荒川 裕子/東京美術 2019年
- 『ジョン・エヴァレット・ミレイ』 荒川 裕子/東京美術 2015年
- 『世界美術大全集 21 レアリスム』/小学館 1993年

私と図書館

本の虫への道

三郷中学校二年 宮澤里歩

もともと、私は本嫌いな子どもでも、一度読み結末を知った本は面白くなくなってしまうという本は面白くない私ですが、現在では、よく本を読んでいます。

小学校四年生のとき、桁違いに面白く感じられた本に出会いました。楠木誠一郎さんの『清少納言は名探偵!!』です。運の良いことに、シリーズも多々あったため、次々と読み進めていき、しまいは、授業中に本を読んでいて何度も怒られてしまいました。私は、一度読んだ本が面白く感じられないのなら、違う本を読めばよい、と当たり前前のことに気がついたようです。

その日から、私は図書館大好き人間となりました。無料で何冊、何十冊、何百冊も読める図書館の偉大さを知りました。本嫌いだから、頭が痛くなるから、なんて言って図書館を避けているあなた。一度だけ中に入ってみませんか。図書館大好き人間に生まれ変わりますよ。



10月貸出ランキング

一般書

- 1 希望の糸／東野圭吾
- 2 新章神様のカルテプロローグ／夏川草介
- 3 むらさきのスカートの女／今村夏子
- 4 素敵な日本人東野圭吾短編集／東野圭吾
- 5 そして、バトンは渡された／瀬尾まいこ
- 6 てんげんつう／畠中恵
- 7 マスカレード・ナイト／東野圭吾
- 8 ラプラスの魔女／東野圭吾
- 9 虚ろな十字架／東野圭吾
- 10 営繕かるかや怪異譚芙蓉忌／小野不由美

児童書

- 1 総合百科事典ポプラディア／ポプラ社
- 2 しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん
- 3 どきどき★ハッピーバースデー／ぎぼりつこ
- 4 おばけのてんぷら／せなけいこ
- 5 がたんごとんがたんごとん／安西水丸
- 6 くだもの／平山和子
- 7 11ぴきのねことどろんこ／馬場のぼる
- 8 だるまさんと／かがくいひろし
- 9 のりものつみき／よねづゆうすけ
- 10 バムとケロのおかいもの／島田ゆか

AV資料

- 1 崖の上のポニョ／宮崎駿
- 2 ダンテライオン～遅咲きのたんぼほ／松任谷由実
- 3 塔の上のラプンツェル／ネイサン・グレン

堀金図書館から

本のソムリエ（司書）おすすめ本

一般書 『三体』

劉 慈欣／著 早川書房

表紙

アジア人初のヒューゴ賞を受賞したSF小説です。

中国の歴史から宇宙へ広がる地球外生命体との接触物語。

文化大革命当時と思われる描写から始まり、ある科学者が人生の目標を見失った時、太陽に向かって情報を送った。静かに、気が付かないうちに地球外生命体との接触が始まっていた。その手段がVRゲーム。理解できない難しい専門用語も沢山あるけれど、ひきこまれていきます。

児童書 『エジソン ネズミの海底大冒険』

トーベン・クルーマン／作 金原瑞人／訳
ブロンズ新社

表紙

おじいさんネズミの教授に、ある相談事が持ち掛けられます。「先祖がのこした宝を探すのを手伝ってほしい」と…

細部まで描きこまれた絵と2匹の冒険にわくわくする1冊です。

この作品は、『リンドバーク 空飛ぶネズミの大冒険』、『アームストロング 宙(そら)飛ぶネズミの大冒険』のネズミの冒険シリーズの3作目です。それにしても、「海底大冒険」なのに、なぜタイトルが「エジソン」なのでしょうね？

あづみの里山市×図書館

10月5日土曜日、林友ハウス工業株式会社にて、「あづみの里山市」が開催されました。

中央図書館は「おでかけ図書館」と称しイベントに関連する本をピックアップ、出張貸出を行ってきました！秋晴れの中、来場者も300人を越え、図書の貸出も上々でした。里山市では安曇野産の材木の販売はもちろん、安曇野の材木を使った家具、スラックラインや野菜の販売、猪や鹿を使ったジビエ料理が来店。職員もジビエ料理を楽しみながらの一日でした。

安曇野市図書館では、市のイベントなどに「おでかけ図書館」として、そのイベントに沿った本の貸出を行っています。見かけた際はぜひ、カードを持ってのぞいてみてください。おもしろい本と出会えるかもしれません。



編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
豊科図書館 ☎71-4022
三郷図書館 ☎76-3078
堀金図書館 ☎72-3601
明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます))

<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

※編集後記※
読書には、音読・黙読・速読・熟読・家読など、いろいろ読み方があると思いますが、とかく「積ん読」になっていない方もいるのではないのでしょうか。でも、今年の読書週間、の標語は、「おかえり、葉の場所です。待つてよ」とあります。毎日、押し流されるような情報の海の中で、なかなか読書の時間がとれない時でも、本は葉の場所であなただけを待っていてくれます。ペーシを開いてみませんか。

